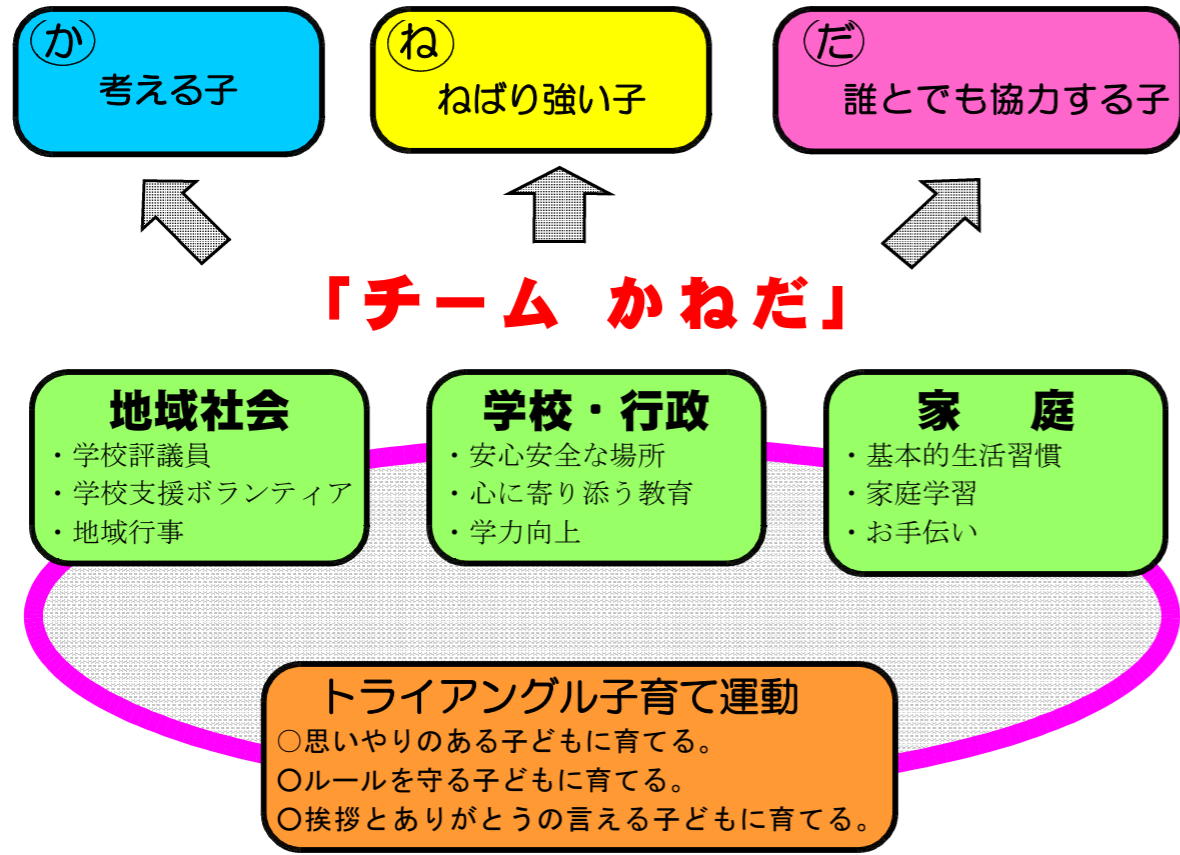


1. 学校の教育目標

「ふるさと木更津・金田」を愛し
予測不可能な時代を生き抜く金田っ子の育成
～人生100年時代の基礎作り～



2. 経営の方針

日々の指導を通し、保護者・地域から信頼される学校をつくる

◎学校と家庭・地域が協力して、
ふるさとに誇りを持ち、夢や希望の実現に向け努力する力を育む

- ★心に寄り添う教育を基盤におき、「チームかねだ」として、子どもたちが笑顔で生き生きと学校生活が送れるようにする。
- ★家庭、幼保・小・中、地域社会との連携を生かして、教育活動の充実を図る。

3. 経営の重点 自分で考えてできる(自立) たすけあい(共生)

(1)「金田っ子」を育む 教育活動

① <か>「考える子」【自立】

- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、教職員の指導力向上を目指す。
・教職員の研修の強化
- 授業規律を意識して取り組ませ、自主的な学習習慣を身につける。
・一人一人の児童に合う形での教育方法の提示

② <ね>「粘り強い子」【自立・共生】

- 自己肯定感を高く持ち、何事にも前向きに捉える気持ちを持たせる。
- 外遊びを奨励し、自ら体力向上に取り組ませる。

※R8 11.5%

③ <だ>「誰とでも協力する子」【共生】

- 一人一人の理解に努め、「認めて・誉めて・指導支援」で生き生きと生活させる。
- 「共生」「たすけあい」を意識し仲間を認め合い、高め合う豊かな人間関係をつくる。

(2)「金田っ子」を育む 教師集団

①「人間力・指導力のある教師」

- 研究と修養に励み、「指導力」とともに「人間性」「プロ意識」の向上に努める。
- 生徒指導の機能を生かし、人と人とのつながりを生かした授業づくりに努める。
- 教職員同士が協力し合う体制作りを行う。

②「働き方改革に意識して取り組む教師」

- 余剰時間やデジタル化を活用して効率的に業務を進める。
- 支え合い学び合いを土台に、報・連・相及び記録の徹底に努め、組織力アップ及びモラルアップをめざす。

(3)「金田っ子」を育む 信頼される学校

①「安全で安心な学校」

- 校内支援体制を整えて、一人一人の心に寄り添う支援教育を推進する。
- 交通安全教育と防災教育を通して安全意識を高める。
- 感染予防対策やアレルギー対応を徹底し、健康面の安全を図る。

②「地域とともに歩む学校」

- 学校支援ボランティア等の積極的な活用を図るなど、地域の教育力を活かして、「ふるさと」を意識した活動を行う。
- 各種たより等とホームページの活用による情報公開を進める。
- 地域・幼小中・PTAとの連携を強化して、なめらかな接続を行う。